

認定権者記載欄

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(口)②

(申請先)
横浜市 長

令和 年 月 日

(申請者)
住 所
名 称
代表者

私は、表に記載する業を営んでいるが、以下のとおり、主要原材料である原油及び石油製品（以下「原油等」という。）の価格の上昇等により、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

(表)

※最近1年間で最も売上高が大きい指定業種を左上の太枠に記載。

1 事業開始年月日

年 月 日

2 仕入価格等

(1) 指定業種に係る原油等の仕入単価の上昇(注1) $E/e \times 100 - 100$	上昇率	%
E: 原油等の最近1か月間における平均仕入単価 (年 月)	E:	円
e: Eの期間に対応する前年1か月間の平均仕入単価 (年 月)	e:	円
(2) 指定業種に係る原油等の仕入価格が企業全体の売上原価に占める割合(注1) $S/C \times 100$	指定業種	企業全体
	依存率 %	依存率 %
C: 最近1か月の売上原価 (年 月)	C1: 千円	C2: 千円
S: Cの売上原価に対応する原油等の仕入価格 (年 月)	S1: 千円	S2: 千円
(3) 企業全体の売上原価に占める指定業種の売上原価の割合(注2) $C1/C2 \times 100$	割合	%
(4) 製品等価格への転嫁状況(注3) $A/B - a/b$	指定業種	企業全体
	P1:	P2:
A: 最近3か月間の原油等の仕入価格 (年 月 ~ 年 月)	A1: 千円	A2: 千円
a: Aの期間に対応する前年3か月間の原油等の仕入価格 (年 月 ~ 年 月)	a1: 千円	a2: 千円
B: 最近3か月間の売上高 (年 月 ~ 年 月)	B1: 千円	B2: 千円
b: Bの期間に対応する前年3か月間の売上高 (年 月 ~ 年 月)	b1: 千円	b2: 千円

(注1) 上昇率及び依存率が20%以上となっていること。

(注2) 割合が20%以上となっていること。

(注3) $P1 > 0$ 、 $P2 > 0$ となっていること。

経金第 号

令和 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注) 信用保証協会への申込期間: 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

横浜市 長 山 中 竹 春

(留意事項)

①本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

②市長から認定を受けた日から30日以内に金融機関又は信用保証協会に対して、保証の申込みを行うことが必要です。